

2013 年度日本木材学会バイオマス変換研究会秋期講演会の報告

今年度は、平成25年11月13日（木）～14日（金）に、第58回リグニン討論会（若手の会）との共催行事として実施しました。リグニン討論会后、バスでトRESTA白山に移動し、下記の3名の若手研究者から話題提供いただきました。

- 愛媛大学大学院農学研究科 紙産業コース・深堀秀史：地域密着型研究室を目指して
- 森林総合研究所・高橋史帆：カナダニューブランズウィック大学での研究記
- 宮崎大学農学部森林資源学分野・亀井一郎：選手生命維持のためのミシガン州立大学短期研究滞在

バイオマス研究に関わる若手研究者の誰もが直面する産学連携、教育、そして、海外留学に関するトピックについて、3名の講演者がそれぞれの切り口で話題提供くださり、大いに盛り上がりました。参加者は37名であり、懇親会も深夜まで続きました。